



やまなみ

山形市立大曽根小学校

学校だより

令和6年11月26日

校長

No.11

土井 正路

地域の皆様に披露 第54回文化のまつりでの発表

10月27日(日)、大曽根小学校コミュニティセンターで行われた「大曽根文化のまつり」において、本校児童が発表を行いました。全校児童が一同に介して文化のまつりに参加するのは初めての試みです。オープニングの太鼓クラブの力強い演奏で幕が開き、民話クラブは「西行桜」の紙芝居を披露しました。その後、1～3年が「ありがとうの花」を手話付きで歌いました。最後に6年生がSDGsに関わる学習について調べたことを発表しました。地域の皆様、保護者の皆様、子ども達の発表を聞いていただきありがとうございました。また、このような機会を与えていただいたことに深く感謝申し上げます。子ども達も嬉しい気持ちでいっぱいになりました。



大豊作でした ～全校による里芋掘り～

10/25(金)に敬老芋煮会に向けて、それぞれが育ててきた里芋を縦割り班に分かれて収穫しました。昨年度までは校舎の北側だった里芋畑を今年度は校舎南側にしました。予想よりかなり多い100kg超えの里芋がとれました。当日はテレビ取材も来ていました。毎日、水やりがんばりましたね。雑草を抜くのも大変でしたね。



母なる川「最上川」について学ぼう ～3、4年生見学

3、4年生が総合的な学習の時間に「最上川」について学んでいます。その学習の一環として9月26日(木)に最上川の流れをたどるツアーに出かけました。



途中、戸沢村では船下りを体験しました。前日まで降り続いた雨で船下りができるのか、不安でしたが当日は川の流れが穏やかで船下りを堪能することができました。本地区にも最上川の支流が流れていますね。山形県民にとって、母なる川・特別な川である『最上川』、大切にしていきたいですね。

素敵な時間を過ごしました～スクールコンサート開催～

11月19日(火)11時より、本校体育館にて県教職員互助会事業であるスクールコンサートが開催されました。演奏はトリオ・アラモーレ、ソプラノ高橋まり子さん、ピアノ須藤恵美子さん、チェロ増川大輔さんのトリオです。プロの歌声、



演奏は素晴らしく、演奏はもちろん、楽器を使ったクイズやお話もあり、飽きさせないステージでした。プロの演奏のすごさに感動でした。子ども達にもなじみのある曲ばかりでみんなノリノリに盛り上がりました。コンサートの最後は「世界がひとつになるまでを」を全校児童と一緒に歌いました。

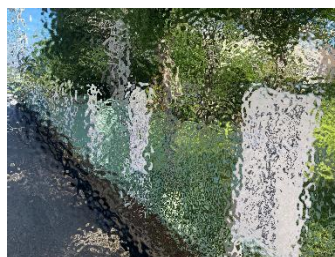
「非常に元気な歌声ですね」と褒めていただきました。素晴らしいステージありがとうございました。

安全・安心のための標語

本校の校門前の道路脇に6年生の標語が掲示されています。

これは大曾根地区青少年健全育成連絡協議会の事業として、毎年恒例の取り組みとなっています。お近くを通った際はぜひご覧いただければ幸いです。

「あいさつで絆深まる地域の輪」
「ありがとう 見守り隊は地域のめ」
「さあかぼう 命を守るヘルメット」
「危ないよ 事故はどこでも起こるから」
「登下校 明るいあいさつよい地域」
「慣れた道 気をゆるめたら命取り」
「あいさつで 大曾根笑顔いっぱい」
「お年寄り みんな優しく地域の子」
「声かけと『いかのおすし』で不審者ゼロ」



12月の主な予定

12/3(火)3～6年
朝 学習発表会
10(火)音楽朝会
13(金)5年
オンライン交流会
17(火)通学班会・全校朝会
24(火)終業式
25(水)～1/6(月)
冬休み
1/7(火)始業式